

JAN	主な行事	ランチ	おやつ		Happy Birthday
			午前	午後	
1	土	休園			
2	日	休園			
3	月	休園			
4	火	天津風井ぶり(7分搗き米入り)・根野菜の煮物・味噌汁(麩・わかめ)・みかん	せんべい牛乳	干し芋・かきもち・牛乳	
5	水	スパゲティミートソース・花野菜サラダ・ポトフ・いちご	クッキー・牛乳	おにぎり(鮭)・麦茶	
6	木	音楽	ご飯・魚(ｶﾞｽｶﾞﾚｲ)のごま味噌焼・白菜とほうれん草のお浸し・いもの汁・みかん	せんべい牛乳	コトスト・牛乳
7	金	0歳児健診	初仕かー(7分搗き米入り)・甘酢あえ・ブチマト・スープ(豆腐・しめじ)・りんご	せんべい牛乳	七草がゆ・麦茶
8	土		ムライス・わかめサラダ・卵スープ・みかん	せんべい牛乳	ワトパン・牛乳
9	日				
10	月				
11	火	体操	ご飯(7分搗き米入り)・鮭の塩焼き・じゃが芋の金平・ほうれん草のごま和え・味噌汁(大根・油揚げ)・みかん	せんべい牛乳	白玉団子入り雑煮・麦茶
12	水	誕生会	【特別メニュー】わかめご飯・ﾊﾞﾊﾞｰｸﾞ(ｸﾘｰﾑｿｰｽ又はｸﾞﾏｯﾌﾟ)・いんげん・にんじん・ｺｰﾝのｽﾃｰｰ・ｽｰﾌﾟ(白菜・しめじ)・りんご	クッキー・牛乳	いちごケーキ・牛乳
13	木		ロールパン・鶏肉のｶｰｰ煮・ｲｸﾞﾘｰﾝｻﾗﾀﾞ・野菜ｽｰﾌﾟ・みかん	せんべい牛乳	茶飯おにぎり・麦茶
14	金		ご飯(7分搗き米入り)・ししゃもとちくわの天ぷら・切干大根の煮物・味噌汁(えのき茸・長ねぎ・わかめ)・りんご	せんべい牛乳	フルーツｸﾞﾗｰ・せんべい・牛乳
15	土		タン麺・さつまい芋のバター煮・みかん	せんべい牛乳	ﾊﾞﾅ・ｽﾞﾌﾞﾚ・牛乳
16	日				
17	月		ご飯・魚(めかじき)のﾈﾙ蒸し・もやしの炒め物・味噌汁(豆腐・小松菜)・りんご	せんべい牛乳	ﾚｰｽﾞﾝｻﾝﾄﾞｸﾞﾗｯｶｰ・せんべい・野菜ｼﾞｬｰｽ
18	火		天津風井ぶり(7分搗き米入り)・根野菜の煮物・味噌汁(ｷﾞﾔﾍﾞｯｽﾞ・わかめ)・みかん	せんべい牛乳	ｽｲｰﾄﾎﾟﾃﾄ・牛乳
19	水		スパゲティミートソース・花野菜サラダ・ポトフ・いちご	クッキー・牛乳	おにぎり(鮭)・麦茶
20	木	音楽	ご飯・魚(ｶﾞｽｶﾞﾚｲ)のごま味噌焼・白菜とほうれん草のお浸し・いもの汁・みかん	せんべい牛乳	コトスト・牛乳
21	金	0歳児健診	初仕かー(7分搗き米入り)・甘酢あえ・ブチマト・スープ(豆腐・しめじ)・りんご	せんべい牛乳	干し芋・かきもち・牛乳
22	土		ムライス・わかめサラダ・卵スープ・みかん	せんべい牛乳	ワトパン・牛乳
23	日				
24	月		里芋ご飯・ﾏｰﾎｰﾄﾞｸﾞｯﾌﾟ・ﾌﾞﾛｯｺﾘｰ・味噌汁(かぶ・ごぼう)・りんご	せんべい牛乳	ﾁｰｽﾞｻﾝﾄﾞ・ｵﾚﾝｼﾞｼﾞｬｰｽ
25	火	体操	ご飯(7分搗き米入り)・鮭の塩焼き・じゃが芋の金平・ほうれん草のごま和え・味噌汁(大根・油揚げ)・みかん	せんべい牛乳	チャーハン・麦茶
26	水		【特別メニュー】わかめご飯・ﾊﾞﾊﾞｰｸﾞ(ｸﾘｰﾑｿｰｽ又はｸﾞﾏｯﾌﾟ)・いんげん・にんじん・ｺｰﾝのｽﾃｰｰ・ｽｰﾌﾟ(白菜・しめじ)・いちご	クッキー・牛乳	ﾏｶﾛﾆのあべかわ・せんべい・牛乳
27	木		ロールパン・鶏肉のｶｰｰ煮・ｲｸﾞﾘｰﾝｻﾗﾀﾞ・野菜ｽｰﾌﾟ・みかん	せんべい牛乳	茶飯おにぎり・麦茶
28	金	英悟	ご飯(7分搗き米入り)・ししゃもとちくわの天ぷら・切干大根の煮物・味噌汁(えのき茸・長ねぎ・わかめ)・りんご	せんべい牛乳	フルーツｸﾞﾗｰ・せんべい・牛乳
29	土		タン麺・さつまい芋のバター煮・みかん	せんべい牛乳	ﾊﾞﾅ・ｽﾞﾌﾞﾚ・牛乳
30	日				
31	月		ご飯・魚(めかじき)のﾈﾙ蒸し・もやしの炒め物・味噌汁(豆腐・小松菜)・りんご	せんべい牛乳	ﾚｰｽﾞﾝｻﾝﾄﾞｸﾞﾗｯｶｰ・せんべい・野菜ｼﾞｬｰｽ



育子園だより 1月号

こぼと



明けましておめでとうございます。昨年はお世話になりました、今年もよろしくお願いたします。

新たな年を迎えました、今年も育子園では一人一人のお子様の健やかな発達を第一に考えた、仏教精神を基盤とした子ども主体・子ども中心の「見守る保育」を実践し、さらに研鑽していきます。

「見守る保育」を目指すところは、子どもはもちろんのこと、大人も「育子園にしていると居心地が良い」と思える園づくりです。

ご家庭でも育子園でも、その子がその子らしく居られることが自己肯定感(自尊心)を培う基本ですから、全ての存在を丸ごと認めて信じきる(受容する)ことを大切にしていきます。

昔から「子どもは親の言う通りには育たず、親のやったとおりに育つ」と言われます。育子園では職員はその場にふさわしい調和のとれた立ち居振る舞いを心掛けていきます。そして、別紙「子育てのヒント」にありますように親(大人)の本当の役割とは何なのかを踏まえると、子育てが楽で有難いものになっていくようです。

それでは、庭野日鑑(にわの にちこう)名誉園長の言葉を紹介させていただきます。

園長

「明るい人」とは「肯定的に見る人」



自分で自分を嫌いな人は、どうしても心身共に病気がちになっていくといわれております。物事を否定的に見たり、否定的な言葉を使うと、私たちの体の細胞も弱っていくそうです。

自分で自分を好きな人は、肯定的に考えますし、肯定的な言葉を使いますから、どんどん元気になっていくということでもあります。このへんが、どうも大事な境目であるようです。

私たちは、物事を思い、考えるとき、肯定的に見ていくことが大事です。否定的に見てしまうと、ここも悪い、あそこも悪いと、次々と悪いところが目についてきて、そればかりを探してしまうようになります。

肯定的に見るようになると、普段当たり前と思っていることを、感謝の心で、明るく受け取ることができるようになってまいります。肯定的に見るということは、できることをいっぱい見つけることです。だから、明るくなるのです。

合掌

入退園

今月の入退園はありません。